



令和7年度

前橋・高崎連携事業文化財展

東国千年の都

馬、来たる

高崎会場

2026

1/17_[土] - 1/25_[日]

高崎シティギャラリー2階 第6展示室

午前9時 - 午後6時

前橋会場

2026

1/31_[土] - 2/15_[日]

前橋市総社歴史資料館 学習室

午前9時 - 午後5時 (月曜日休館)

入場無料

主催：前橋市・前橋市教育委員会、高崎市・高崎市教育委員会

後援：上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、
(株)群馬よみうり、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、NHK前橋放送局、
群馬テレビ(株)、(株)エフエム群馬、(株)まえばしCITYエフエム、(株)ラジオ高崎、
共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、(公財)前橋観光コンベンション協会、
(一社)高崎観光協会 【順不同・敬称略】



馬、来たる！

平成十九年度から開催している前橋・高崎連携事業文化財展は、今回で十九回目を迎えます。今年度は、新年の干支が「午」であることにちなみ、「馬」をテーマとしました。馬は群馬県の県名に含まれることから、私たちにとって身近で親しみやすい動物でもあります。

馬は今から約一五〇〇年前、古墳時代中頃に朝鮮半島から伝わりました。両市はもとより群馬県は、全国的にみても古墳時代から馬の飼育が盛んで、馬に関係する遺跡や遺物が数多く発見されています。

今回の展示では、両市が所有する文化財の中から、古墳時代に造形された馬形埴輪の優品をはじめ、馬を飾った馬具、馬の文字資料や絵画資料などを紹介します。

主な展示資料

◆ 前橋市

前二子古墳／剣菱形杏葉
白藤古墳群P-6号・V-4号古墳／馬形埴輪
内堀遺跡群M-4号墳／馬形埴輪
柳久保水田址／墨画土器
漆窪上漆窪B遺跡／「馬長」刻書土器
堀越中道遺跡／「立」焼印

◆ 高崎市

剣崎長瀬西遺跡／鉄製轡（高崎会場のみ）
若田B号古墳／毛彫杏葉
中原II遺跡1号古墳／馬形埴輪
山名土合古墳群II号古墳／馬形埴輪
長根羽田倉遺跡／滑石製馬形模造品
矢田遺跡／「牡馬 馬手」刻書紡錘車

馬の登場



鉄製轡／剣崎長瀬西遺跡（高崎市）
※展示は高崎会場のみ



（左）三鈴杏葉／近戸古墳群4号古墳（前橋市）
（右）毛彫杏葉／若田B号古墳（高崎市）

馬の造形



中原II遺跡1号古墳（高崎市）

内堀遺跡群M-4号墳（前橋市）

白藤古墳群P-6号古墳（前橋市）

白藤古墳群V-4号古墳（前橋市）

馬との共存

● 馬を描く



硯／史跡箕輪城跡（高崎市）

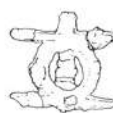


墨画土器／柳久保水田址（前橋市）

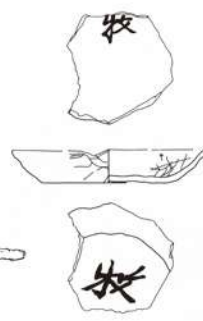
● 文字と牧

（右）「牧」墨書土器／中原遺跡群（前橋市）

（左）「馬」文字瓦／史跡上野国分寺跡（高崎市：住谷コレクション）



焼印／堀越中道遺跡（前橋市）



高崎会場

2026.1.17[土] - 1.25[日]

高崎シティギャラリー2階 第6展示室

〒370-8501 群馬県高崎市高松町35-1



Googleマップ

access

JR：JR高崎駅から徒歩10分。

車：城址地下駐車場・城址第二地下駐車場をご利用ください（有料）。
※来場者割引で30分80円でご利用いただけます。会場で駐車券へ来場証明の押印を受けてください。

●お問い合わせ先：高崎市教育委員会文化財保護課

〒370-8501 高崎市高松町35-1 TEL:027-321-1292 FAX:027-328-2295

前橋会場

2026.1.31[土] - 2.15[日]

前橋市総社歴史資料館 学習室

〒371-0852 群馬県前橋市総社町総社1584番地1 / TEL:027-212-2558



Googleマップ

access

JR・バス：JR群馬総社駅より徒歩20分。JR前橋駅から日本中央バス、群馬バス乗車。「ぐんまみらい信用組合前」下車後、徒歩6分。

車：駐車場（無料）

●お問い合わせ先：前橋市教育委員会文化財保護課

〒371-0852 前橋市総社町3-11-4 TEL:027-280-6511 FAX:027-251-1700